

関東大震災資料「日本電報」について

資料外観

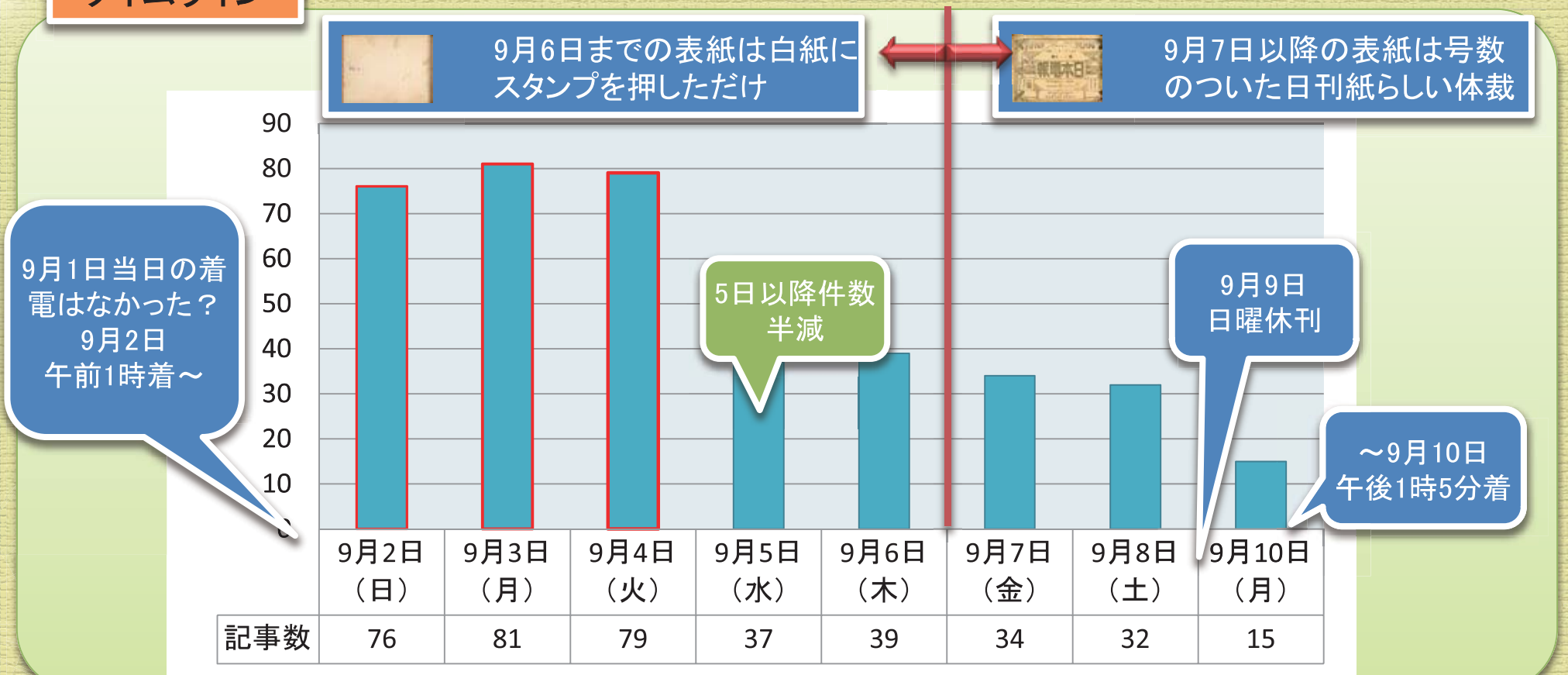


- ・B5横より一回り小さいサイズ
- ・複数日分が右綴じでしっかりと糊付けで1冊に綴じられている
- ・全体の表紙には日本電報の切り抜きのロゴ
- ・表紙に12.9.1のスタンプ

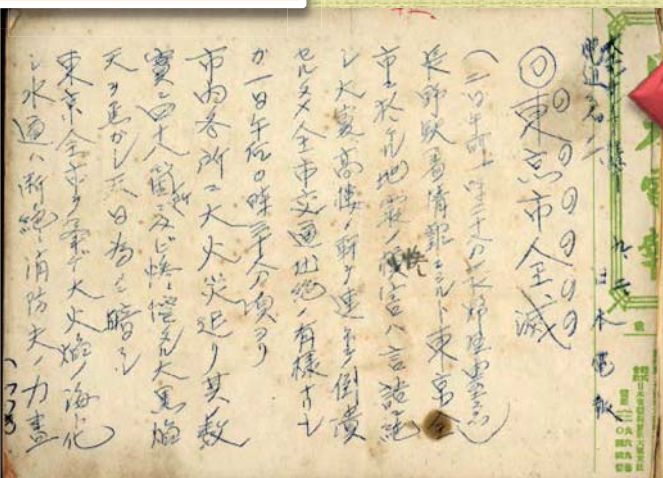
記事概要

- ・現代でいえば、通信社の配信ニュース
- ・日本国内発の関東大震災の情報が大多数
- ・同じ記事が複数の支局より、着電あり
- ・火災、土砂災害、海嘯など、被害害情報
- ・皇族・貴族の安否情報
- ・軍部、警察、援助物資輸送
- ・デマ・流言 等

タイムライン



記事内容



- ・発着電時間が記され、情報の伝達状況の推測が可能
- ・デマ・流言も入り混じり、報道機関もその正誤を確認する術と時間がなかった？

資料の同定

日本電報通信社大連支局刊行物

- ・大正 年 月 日発行
- ・第 号
- ・通信料定価五十円
- ・発行所

少なくとも7日以降は
日刊「日本電報」？



=
?



「新聞総覧」大正12年
(1923) 日本電報通信社

(着電情報) 本文 発電情報 大見出し 刊行情報